

「HOT PRESS」を時宜情報の入口として活用

株式会社 キヨスミ産研
代表取締役社長 鈴木 正明

（株）フィデア総合研究所では、「Future SIGHT Network（フューチャー・サイト・ネットワーク）」（略称：FSN）という会員制事業を展開しております（次頁の「FSNサービス一覧」をご参照ください）。本コーナーでは、会員さまにFSNの活用術をお聞きます。

今回は、10月に実施した「会員サービスご利用状況アンケート」でFAX通信「HOT PRESS」を活用していると回答いただいた企業さまをご紹介します。

－まず業務内容を教えていただけますか。

当社は主に家庭から出るごみ（一般廃棄物）と事業活動から出るごみ（産業廃棄物）の収集運搬、中間処理、最終処分を行っています。社会的に必要とされる重要な業務ですが、廃棄物の性質から安全・安心に処理するため、すべての業務で行政の許可が必要とされています。

廃棄物があれば、現地まで行って収集して運搬します。中間処理場では、分別してリサイクルにまわしたり、焼却施設では焼却減容し、最終処分場へ埋め立てています。収集運搬車両、中間処理場や焼却炉、最終処分場と入口から出口まで一貫した設備を持って、業務を行っているのは、山形県内では当社だけです。

また、一般建設業（とび・土木工事）の許可を持っているので、解体業務も行っています。

－事業所はどのようになっていますか。

当社は山形市鑄物町ですが、市内には他に半郷事業所（分別、運搬）と前明石事業所（発泡スチロール減容固化、車両基地、メンテナンス）があります。同じく山形市内には中間処理場（選別、破碎、圧縮）と、焼却溶融施設（焼却）があり、さらに中山町に最終処分場（埋め立て）があります。

－社員の方は何名いらっしゃるのですか。

すべての事業部をあわせて65名です。

－お客さま層は。

取り扱いには産業廃棄物が主となりますので、企業・事業主さまが多いですが、公共機関にもご利用いただいております。また中間処理や最終処分場を持っているので、収集運搬業者等の同業他社の方々もお客さまとなっています。

－当社FAX通信サービス「HOT PRESS」は、「税務」「法務」「経営」「人事労務」など企業経営にかかわる情報を毎週2回発信しておりますが、どのようにご利用いただいておりますか。

名前の通り、時宜をとらえた情報ですので本社の経理・総務部門で回覧しております。限られた紙面での情報ですが、利用者側から見ると問題提起や解決のきっかけ（入口）となっており、大変助かっております。掲載内容に関連する具体的な課題・疑問などは、顧問の公認会計士さんや社会保険労務士さんに相談して解決を図っています。

－当社が行った、会員サービスに関するアンケートによると「税務」「法務」「経営」「人事労務」など企業経営にかかわる情報に関心が寄せられています。業界情報を含め、情報はどのような方法で入手されていますか。

業界誌や行政からの情報も役立っていますが、一番

は同業他社との情報交換ですね。経理・労務専門分野は、依頼している、公認会計士さんや社会保険労務士さんからも情報をいただいております。

－「HOT PRESS」について、ご要望はございますか。

前にもふれました通り、タイムリーな内容で満足しております。サイズがA4版1枚で読みやすく、また、綴り込みに適しておりファイルに保存しています。

－アンケートの回答からも、同様に綴り込みをしてい



代表取締役社長 鈴木正明氏

株式会社 キヨスミ産研

事業内容：一般廃棄物・産業廃棄物処理業
山形県山形市鑄物町3番地
TEL 023-646-7306・FAX 023-646-7307
<http://www.kiyosumisanken.co.jp/>

■FSNサービス一覧

(1) 経営情報のご提供

- ① 機関誌「Future SIGHT」(当誌)
- ② 経営参考 BOOK
- ③ FAX、インターネットによる情報のご提供
 - 会員専用ホームページ
 - FAX通信「HOT PRESS」
 - メールマガジン「FS-Weekly」
- ④ インターネットで企業経営をサポート「CNS(地銀ネットワークサービス)」
 - 産業別ニュース21
 - ビジネスレポート
 - ビジネス書式集

るとのご意見をたくさんいただいております。当社としても嬉しく思います。

FSNサービス全般へのご要望はいかがでしょうか。

機関誌「Future SIGHT」では、山形県内の地域性がある記事が好きです。業界の話も興味深く、発刊を継続してほしいですね。また、個人的な感想ですが、表紙の絵はとても気に入っています。

それから、以前当社で「新人事制度」を導入する際にフィデア総研よりご協力をご指導いただいた経緯があります。現在、運用面の改善を検討しながら進めています。今後ともご指導していただければと考えています。

他に「経営参考BOOK」も大変気に入っており、自己啓発、教育の参考資料として経営陣および課長職以上に配布しております。

さまざまな情報があふれている中で、FSNサービスなどを利用して当社に必要な情報をとらえ、業務に生かしていきたいと考えております。

－本日は、貴重なお話をいただき、ありがとうございました。結びに、一言お願いします。

当社は、産業廃棄物の焼却処理も行っております。その過程で発生する焼却熱を活用した野菜栽培の実証実験を村山総合支庁さまが中心となって社会福祉法人愛泉会さまと協力して実施しております。取り組みは、地方紙でも紹介いただきました。

(聞き手・構成：フィデア総合研究所 FSN部長・伊藤健寿)

(2) 情報発信のお手伝い

- ① やまがたの暮らしまるごと応援サイト「い〜山形どっとこむ」<http://www.e-yamagata.com/>
- ② ホームページ作成
- ③ インターネット接続&電子メールサービス

(3) セミナー・研修

- ① 税制セミナー
- ② 若手・新入社員セミナー

(4) 経営課題解決のお手伝い

- ① 経営相談
- ② 経営コンサルティング
- ③ 情報システム相談